

平成 27 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名	東邦ホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 濱田 矩男 (コード番号 8129 東証第一部)
問合せ先	経営企画本部 副本部長 兼 広報・IR 室長 河村 真 (電話 03-6838-2803)

平成 28 年 3 月期 第 1 四半期の連結業績について

東邦ホールディングス株式会社は、本日、平成28年3月期 第1四半期決算を発表しましたのでお知らせします。

当第1四半期の医療用医薬品市場は、ジェネリック医薬品の使用促進強化などの医療費抑制策の浸透による影響はあるものの、高齢化の進展による販売増加や新薬の伸長に加え、前年同期は消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動があったこともあり、前年同期比5.6%（クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推計）のプラス成長となりました。

このような状況のもと、当社グループの医薬品卸売事業では、適正利益の確保とフィービジネスによる利益の増加を図り、顧客支援システムにおいては、調剤薬局業務をトータルのサポートする「調剤ENI-Pharmaシリーズ」と自動音声認識薬歴作成支援システム「ENIFvoice SP」とを一体化させた提案に注力することで、その普及に向けた取り組みを推進しました。

また、物流センターとコールセンターの機能を強化するとともに、既存業務の抜本の見直しによる業務効率とオペレーションコストの低減を図る、「営業と物流の一体改革」を推進しました。

調剤薬局事業においては、業容の拡大を進めるとともに、調剤報酬の方向性に対応した店舗運営による収益性改善策と店舗業務の標準化や本部への業務集約等による経費削減策に取り組みました。

その結果、当第1四半期の連結業績は、下表の通りとなりました。なお、平成27年5月12日に発表しました平成28年3月期 第2四半期累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

連結	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益
当第1四半期	295,159	2,687	4,309	1,358
前第1四半期	281,479	2,911	4,676	2,759
増減額	13,680	△223	△367	△1,400
前年同期比 (%)	104.9	92.3	92.1	49.2
第2四半期累計業績予想	583,000	4,800	7,200	4,200
進捗率 (%)	50.6	56.0	59.9	32.4

以上